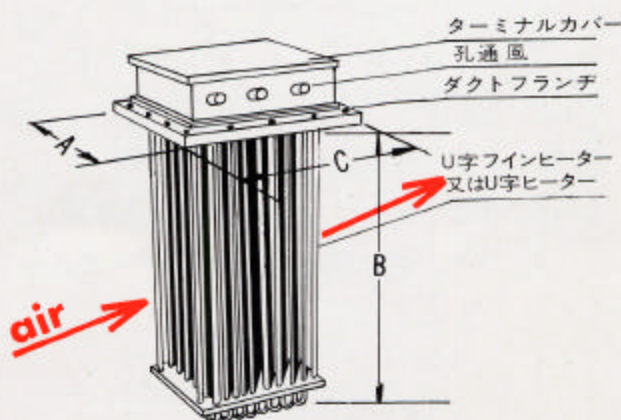
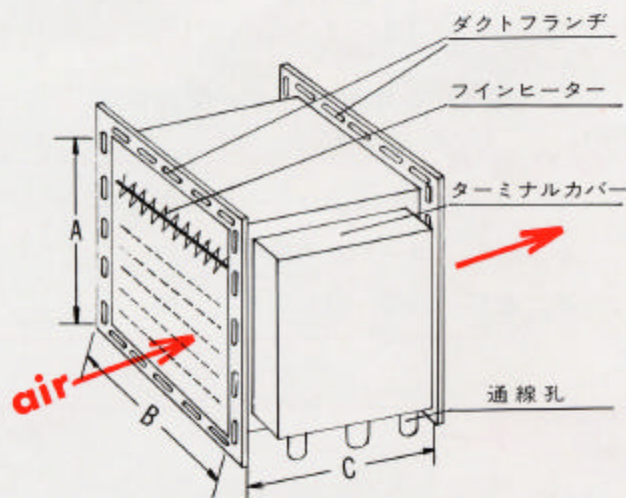
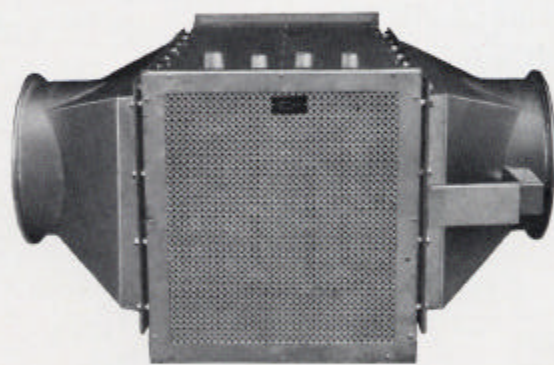




当社のダクトヒーターは、特許フィンヒーターまたはストレートヒーターをダクトケーシング内に効率よく組合せたもので、空調用、乾燥機用、熱風循環装置用としてあらゆる分野で活躍しております。ご希望により特殊仕様に基づき設計、製作いたします。



特長

- 表面電力密度が高くとれる熱効率が抜群
- フィンとヒーターが完全に密着している
- 外径を絞ってあるので性能がよく寿命が長い
- 他社製品に比べて小型・軽量化ができる

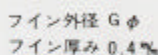
● 上手なダクトヒーターの設計の手引き ●

- ①ダクトヒーター設計上必要な電圧、容量、温度、風量を決めて下さい。風量と上昇温度による所要電力容量は当社カタログNo.4402を参照してください。
- ②ダクト間口 A、B (有効面積) を決めます。
B 寸法が大きくとればヒーター1本当り容量が大きくとれ、総体では安価になります。
- ③ヒーターエレメント容量およびヒーター本数の決定は次の手順でおこないます。
a、ダクト内の最高使用温度と風速によりシーズ管材質および電力密度 (w/cm²) を欄外の図表1~6により選定します。

- b、ヒーターの段数(又は分岐回路)毎にさきに選定した電力密度を限度とした1本当り容量および本数を決めます。三相の場合ヒーター本数が3の倍数になります。

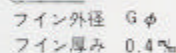
- ④ダクトの奥行きCは裏面の図7~8を参照して決めて下さい。
- ⑤特に止むをえずヒーターの電力密度を高くした場合、ファンとのインターロックはもちろん、ヒーター停止後数分間以上は送風して下さい。
- ⑥保温の厚みの選定は、当社フィンヒーターカタログNo.4402を参照して下さい。
- ⑦過熱防止の保護装置は必ずおつけ下さい。

●ダクトヒーター用シーズヒーターエレメント



エレメント寸法(標準)

D ϕ	G ϕ	M ϕ	E	P
10.7	25	5	25	4
13.5	33	5	25	4
16	35	5	25	4



●ヒータ配列と最小取付寸法

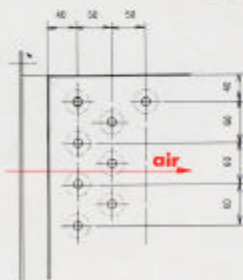


図 7 フィンヒーター
ストレートヒーター配列寸法

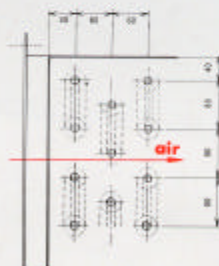


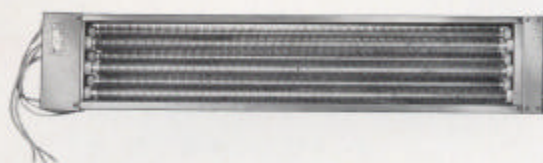
図8 U字型ヒータ一配列寸法

● ご注文の場合 ●

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 電圧、容量、ヒーター段数回路 | 4. コントロール及び安全装置の有無 |
| 2. 風量、風速、使用温度(最高・常用) | 5. 保温、コードその他等の有無 |
| 3. ダクト間口(AとB)静圧、その他仕様 | 6. 数量、納期、納入場所その他 |

お知らせ下さい

ORDER



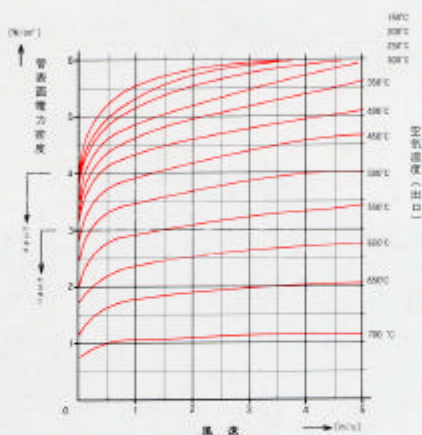
EISHIN KUCHO


栄進空調株式会社

134-0085
東京都江戸川区南葛西六丁目22番地4号
TEL 03 3687 1311 FAX 03-3687-1340
eisincom@tky.3web.ne.jp
<http://www3.tky.3web.ne.jp/~eisincom/>

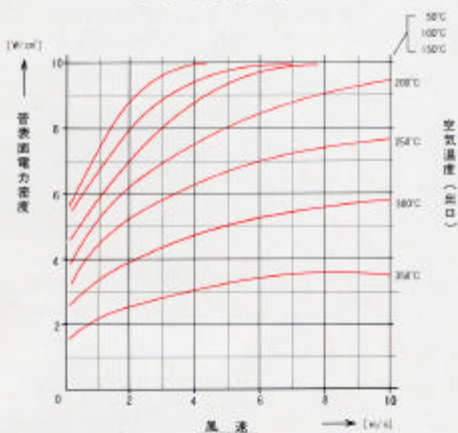
建設業許可(管工事業) 東京都知事 許可42530号

図表 4 二重絶縁取付
インコネル、ニクロタル管製シースヒーター
表面温度 800℃ max



図表 5 二重絶縁取付
パッケージ型フィンヒーター
銅管銅フィン耐熱アルミ塗装品

● フィンヒーター

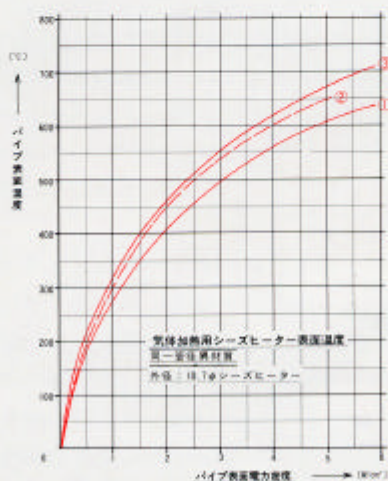


図表 6 同一管径異材質管図表

- ① 銅管耐熱黒塗装
 - ② ステンレス管磨き無し
 - ③ 銅管耐熱アルミ系銀塗装
- ヒーター単体永平直線支持
自然対流 外気20℃

● 表面温度図表

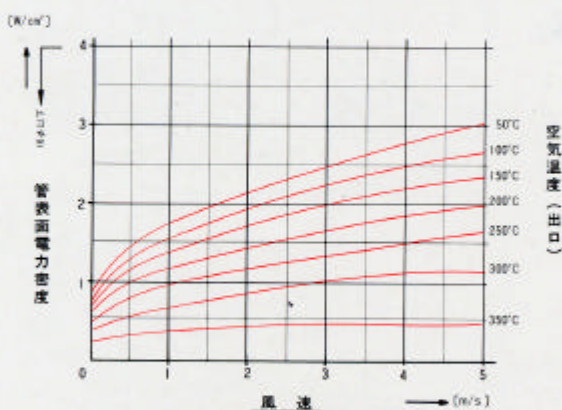
外径 10.7φ シースヒーター



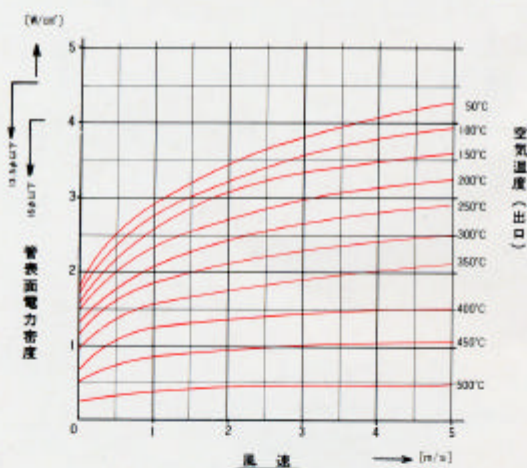
● ダクト型ヒーター(強制通風)

表面許容電力密度図表

図表 銅管製シースヒーター
表面温度 425℃ max



図表 2 二重絶縁取付
銅管製耐熱塗装シースヒーター
表面温度 540℃ max



図表 3 二重絶縁取付
ステンレス管製シースヒーター
表面温度 650℃ max

